

# 職能科通信 10号

2011年7月発行 <http://www.kanagawa-rehab.or.jp>

243-0121  
神奈川県厚木市七沢 516  
神奈川リハビリテーション病院  
職能科  
TEL&FAX 046-249-2575

## 重度身体障がい者の在宅就業支援

本年3月の東日本大震災により、テレワーク推進の根拠や環境が激変しました。それまでは、子育て支援等の福利厚生的な意味合いの強かった「ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）」という考え方が主流でした。それが震災を受け、交通機関の運休、計画停電の実施、原発による出勤停止という事態を経験し、「業務内容と場所の制約解除による生産性の向上」「災害時やパンデミックによるBCP(事業継続)」が主流となり、『強い企業経営』に向けたテレワーク導入企業が増えました。「節電・BCP(事業継続)対策に向けたテレワークの活用」(総務省、社団法人日本テレワーク協会)をご参照ください。このようなテレワークの推進により、在宅勤務という形態での障害者雇用の幅が広がり、通勤が困難な重度身体障がい者にも就業のチャンスが増えることを期待します。

さて、頸髄を損傷された脊髄障がいの方や神経難病などによる四肢まひの方の中には、日常生活において介護を受けられている方がいらっしゃいます。家族による介護や訪問介護、訪問看護や訪問リハおよび外出時の移動支援サービスを受けることで生活の質を維持されています。反面、通勤形態での就業や技術習得のための学習の機会を得ることは非常に厳しい現状があります。職能科では、このような身体障がい者が重度な患者さんへ、在宅勤務という雇用形態での在宅就業支援を行っています。支援の内容は、「仕事や生活に関する相談」「職業準備支援」「職能在宅訓練」「就労支援機関や障害当事者団体との連携」などを行なっております。当病院ホームページ職能科をご覧ください(写真1)。

また、能力開発については、神奈川県が行なう障害者就職促進委託訓練のe-ラーニングコースをご紹介します。この訓練は、移動に困難を伴う重度身体障がい者を対象とし、パソコンの基礎的な技術習得(マイクロソフト Office等)ならびにビジネスマナー等の学習を、自宅で学習サイトにアクセスしてご自身で学習を進め、インストラクターによる訪問サポートも受けられます。



写真1 当院ホームページ掲載

科 目	訓 練 期 間	定 員
ビジネスパソコン実践科	平成23年10月17日～平成24年2月16日	10名
OAスペシャリスト科【在職者向け】 (Excel実務)(Word実務)	平成23年10月17日～平成24年1月16日	3名

応募受付期間は、7月25日～8月31日です。

(松元 健)

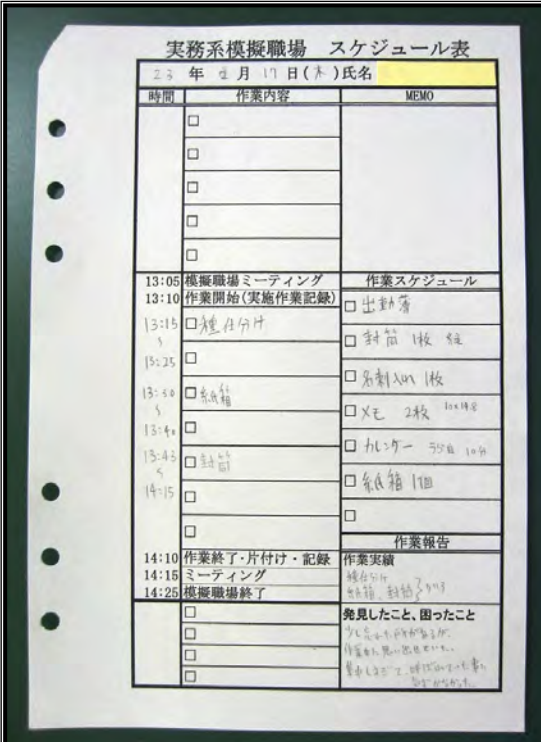
## 職能科の訓練 ⑤ 模擬職場 スケジュール帳

高次脳機能障がいの特徴的な症状の一つに記銘力障がいがあり、就業するに当たり大きな課題となります。その障害を克服するための代償手段として、メモの習慣化を図ります。

職業準備訓練の一環として実施している模擬職場では、基本的には参加者全員が共通書式の「スケジュール帳」（写真2）を用意し、作業開始前に板書された当日全体の作業予定と口頭で指示される複数の作業指示内容を各々の「スケジュール帳」に記入します。

作業開始後、そのスケジュール帳に従い作業遂行し、作業毎に作業結果及び実績精度を記録し、作業終了、片付けの後に設けられた「報告準備」タイムで、当日の作業での発見、気づいた事、良かった事、失敗した事、反省点等状況を「スケジュール帳」に記録します。

スケジュール帳の書式については個々の事情により、オリジナルの書式を作成し一日を通したスケジュールを記録し管理されている方も居られます。（大家 久明）



実務系模擬職場 スケジュール表		
2011年5月17日(木) 氏名		
時刻	作業内容	MEMO
	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/>	
13:05	模擬職場ミーティング	作業スケジュール
13:10	作業開始(実施作業記録)	<input type="checkbox"/> 出勤簿
13:15	<input type="checkbox"/> 整理分け	<input type="checkbox"/> 封筒 1枚 紐
13:25	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 名刺入れ 1枚
13:40	<input type="checkbox"/> 点検箱	<input type="checkbox"/> Xerox 2枚 10x148
13:45	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> カンター 30分 10分
13:55	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 封筒 1冊
14:10	作業終了・片付け・記録	作業実績
14:15	ミーティング	確認
14:25	模擬職場終了	発見したこと、困ったこと
	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/>	

写真2 スケジュール帳

### 就労支援の実績

職場内リハビリテーション実施人数	
2011年5月、6月の人数	8名
2011年4月からの累計人数	10名

就職・復職者の人数		
2011年5月、6月の 就職・復職者	新規就労	3名
	復職	2名
2011年4月からの累計	新規就労	4名
	復職	5名

### OAWorkの活用

障害者職業総合センターにおいて職場適応を促進するための支援ツールとして開発された「トータルパッケージ」は、就労支援機関と連携する際の共通ツールとしても活用されています。その中核とされる「幕張式ワークサンプル」の「OAWork」は、パソコンを操作して行う5つのワークサンプル「数値入力」「文章入力」「コピー＆ペースト」「検索修正」「ファイル整理」の総称です。「簡易版」と「訓練版」とがあり、「訓練版」は難易度設定と1ブロック6試行の基本設定を変更できます。ベースライン期を達成できないときトレーニング期に移行してフィードバックを行います。トレーニングモードでは、入力エラーがあるとディスプレイ上にコメントと手掛かりが表示されて訂正するよう促されます。そのリトライできる回数も任意に設定できます。人からではなくパソコンからのフィードバックにより、自立して練習を進められる点が特徴的です。（伊藤 豊）

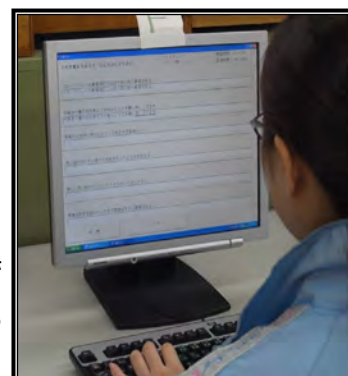


写真3 OAWork